

令和6年 2月 9日

議会報告・意見交換会報告書

天童市議会議長 様

代表者 鈴木 照一
記録員 滝口 茂之
班 員 水戸 芳美
班 員 横山 愛

議会報告・意見交換会を開催したので、その概要を下記のとおり、報告します。

記

1 日 時	令和 6年 1月 27日 (土) 午前10時～午前12時	
2 会 場	天童市総合福祉センター	
3 意見交換のテーマ	学校教育について	
4 意見交換の内容 (議会・議員及び市政 に対する意見、提言、 要望等)	市 民	議 員
	スクールバスの運営について 保護者の送迎 現在小学生だが、近所に小学生がいないので、通学班の児童のいるところまで独り歩きになる。今後中学に進学すると、自宅から中学校までは6 km以上もあり非常に通学が不安である。学区外の中学校の場合4 km以内である。特に発達障害 (ADHD) でもあるため心配である。 遠距離の通学となると、途中で何が起きかわからないので、非常に不安である。昨年の夏には米沢の中学生で痛ましい事故があったばかり。 長距離になるとトイレの問題も	今すぐに解決案が出てくるものではないが、多くの課題があることや現状についてよくわかった。今後どのような対応が出来るのか検討していきたい。

	<p>出てくる。 ぜひスクールバスでの送迎を実施してほしい。 それが難しい場合、保護者の送迎を正式に認めてほしい。その時、送迎場所も明確に決めてもらいたい。</p>	
	<p>学区編成</p> <p>小学校入学時に学区外の小学校への入学希望を伝えたが、前例がないとのことで断られた。その3年後に学校から連絡があり、他の学校へ通えると言われたが、友達もできてしまってから今更変更は難しい。出来れば入学の時に言ってほしかった。 近距離に学校があるにも関わらず、わざわざ遠距離の学校に通う必要のある地域もあり、もっと柔軟に学校を選べないものか？ 出来れば学区編成を見直してもらいたい。</p>	<p>学区の変更についてはなかなか難しいことと感じている。 ただ、特別な事情がある場合は、学区外の学校に入学できるとも聞いている。周知方法について検討していきたい。</p>
	<p>発達障害</p> <p>発達障害が疑われると検査を受けられるように学校から勧められる。 副作用などのことも考えると出来れば薬は飲ませたくない。 発達障害の子どもへの対応に慣れていない先生もおり、専門的にケア出来る職員の配置を希望する。</p>	<p>専門的な職員が必要なことは理解できた。関係部署へ要望していきたい。</p>

	<p>ADHD の児童を受け持つ担任が休むとうまく連携されないときがある。</p> <p>ADHD の子のことについて学校と直接話をするのは困難であり、学校と親との間に専門家が入ってくれれば大変ありがたい。</p> <p>それから学校の避難訓練では障害や発達障害、知的障害などの児童に合わせた対応というものも実施してほしい。災害時にこうした子どもたちの避難誘導が非常に重要である。</p>	
	<p>不登校</p> <p>子どもが不登校になった時に学校以外に相談できる場所がない。学校ではなかなか解決できないことが多く、学校以外に相談できる場が欲しい。</p> <p>できれば、入学時などにアウトースクールやフリースクールなどの学校以外の相談先があることを知らせていただくとありがたい。</p> <p>市の対応も縦割りではなく、ワンストップで何でも相談できる窓口が欲しい。</p> <p>不登校になってしまったら、学校に戻すことばかりを考えるので</p>	<p>不登校の課題については我々も認識しているが、多様な事由があるため一律に解決できないので困っている。今後どのような対応が出来るのか協議を進めていきたい。</p>

	<p>はなく、いろんな居場所で学べるようにしてほしい。</p> <p>子ども食堂もいいけど、公民館をベースに運営いただけると取り残しがなくなるような気がする</p>	
	<p>給食アレルギー（牛乳）</p> <p>給食に必ず牛乳が付いてくるが、子供の中には牛乳が合わなくてお腹を壊してしまう子もいる。校長先生の特別許可で牛乳以外の飲料を持ち込みさせてもらっているが、給食センターで豆乳などの代替え飲料を出してもらうことはできないものか？</p>	<p>代替え飲料の可能性について検討を進めたい。</p>
<p>7 所 感</p>	<p>通学方法の課題： 参加者からは、通学方法としてのスクールバスや保護者の送迎に関する問題点が指摘された。通学距離が長い、道路状況が悪い、保護者送迎時の渋滞など安全性の課題がある一方、費用負担が大きいといった経済的課題もあることが共有された。</p> <p>避難訓練と障害児への対応： 学校の避難訓練における課題と、障害や発達障害を持つ子どもたちへの対応の難しさが指摘された。災害時にこうした子どもたちの避難誘導がうまくいかないケースがあるようだ。</p> <p>不登校と発達障害への支援： 不登校になった子どもとその保護者への支援の必要性が指摘されました。発達障害などへの対応が難しい教員も多く、適切な支援が行き届いていないケースがあるとの意見がでた。</p> <p>学校給食とアレルギー対応： 学校給食における食物アレルギーへの対応にも課題があるとの指摘があった。特に牛乳にアレルギー</p>	

	<p>一を持つ子どもに対し、除去食は提供されるものの代替食が提供されていない場合があるとのことであった。</p>
--	--